

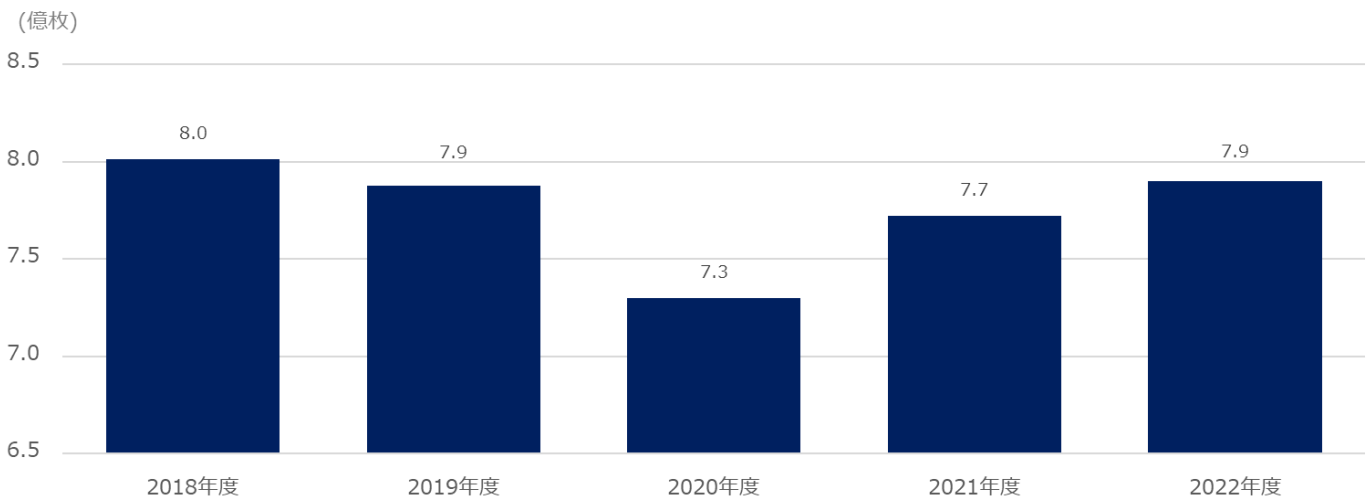
## 処方箋総枚数がコロナ禍前の水準に回復 コロナ禍で延びた平均処方日数は高水準を維持

医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact の 2023 年 3 月データを基に、医療用医薬品の処方動向を調査・分析しました。

新型コロナウイルス第 8 波は 2023 年 1 月初旬をピークに減少し、現在まで小康状態が続いています。マスクの着用が個人の判断に委ねられるようになるなど、少しずつコロナ禍前の生活が戻ってきていますが、処方の状況は変わってきているのでしょうか。コロナ禍前の 2018 年度から直近までの処方動向を追ってみます。

年度(4月～3月)別に推計処方箋枚数を見てみるとコロナ禍前の 2018 年度には約 8 億枚を超えていましたが、初めて緊急事態宣言が発出された 2020 年 3 月を含む 2019 年度にやや減少し、2020 年度には約 7.3 億枚(2018 年度比 91%)と大幅に処方箋枚数が減少いたしました。2021 年度には増加に転じ、2022 年度にはほぼコロナ禍前の水準に回復しています。現時点で受診回数(≒処方箋枚数)という視点ではコロナ禍前にほぼ戻っていると見て良さそうです。

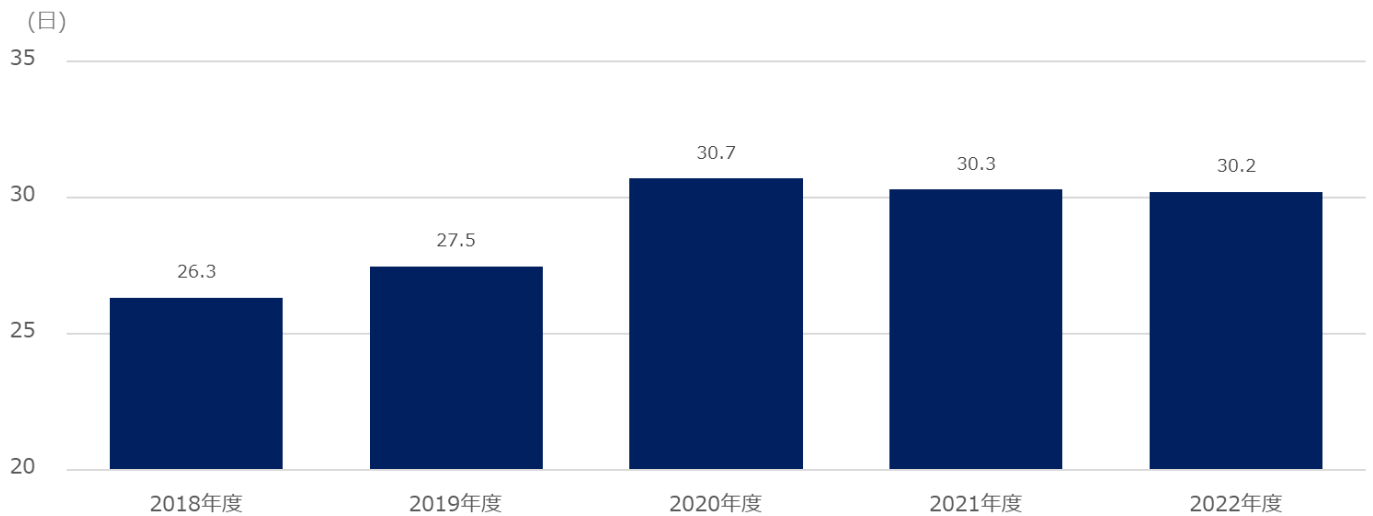
### ■年度別推計処方箋枚数(4月～3月)



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

2020年2月28日に厚生労働省から「新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、慢性疾患等を有する定期受診患者等について、当該慢性疾患等に対する医薬品が必要な場合、感染源と接する機会を少なくするため、一般的に、長期投与によって、なるべく受診間隔を空けるように努めることが原則である」と連絡\*があり、2018年度に26.3日であった1回あたりの処方日数は2020年度には30.7日と約17%増加し長期投与が進みました。コロナ禍では幾度も感染拡大の波が見られましたが、1回あたりの処方日数はそれほど大きな波は無く、2020～2022年度にかけて大きく減少することなく30日を超える水準で推移しています。

### ■年度別1回あたりの処方日数(4月～3月)



出典：「Cross Fact」(株式会社インテージリアルワールド)

処方日数の取得が可能な内服薬(頓服除く)のみで算出

小児科や耳鼻咽喉科の受診患者数が大幅に減少するなど、コロナ禍で大きな変化があった医療業界ですが、処方箋枚数(≒受診回数)はほぼ元に戻り、1回あたりの処方日数は増えた状態で安定しています。処方箋枚数×1回あたりの処方日数で算出される総処方日数は過去5年で2022年度が最も高い数字となり、投薬される医療用医薬品の総量は増えていると考えられることから、医療用医薬品業界はコロナ禍の影響はほとんどなくなっていると考える良さそうです。

インテージリアルワールドでは今後も医療用医薬品業界の状況を「処方」で捉え、発信して参ります。

※「新型コロナウイルス感染症患者の増加に際しての電話や情報通信機器を用いた診療や処方箋の取扱いについて」(厚生労働省医政局医事課・医薬・生活衛生局総務課の2020年2月28日付け事務連絡)

本件に関するお問い合わせ先

---

株式会社インテージリアルワールド 企画開発部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

---

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>